

2011年10月20日

**岩手県に「ヤクルト容器を利用した合併処理浄化槽」を寄贈
～東日本大震災 被災地域の仮設診療所事業に協力～**

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、東日本大震災の復興支援活動の一環として、岩手県の被災地域の仮設医療施設に対して、ヤクルト容器を利用した合併処理浄化槽を寄贈します。

現在、岩手県では、復興にあたり「被災地域医療確保対策」を推進しています。そのひとつである仮設診療所事業は、岩手県が仮設診療所・医療機器等を整備し、これを被災した医師や市町村に無償で貸付けて運営していくものです。

当社では、この主旨に賛同し、岩手県が仮設診療所を設置する際、ヤクルト容器を利用した合併処理浄化槽本体の提供および設置稼働までの付帯工事の費用を負担することで被災地域の復興支援活動に協力します。

ヤクルト容器を利用した水の浄化は、ヤクルト容器の底部分を抜いた「ヤクルトロ材」を汚水に沈め、そこに棲みついた種々の微生物が、水の汚れの原因物質を栄養分として取り込んで分解する仕組みになっています。現在、当社の乳製品工場の排水処理に利用しているほか、国や自治体等が実施する川や池の水浄化事業で成果を上げています。

当社では、被災地域の環境保全に寄与することで、東日本大震災の復興を支援し、コーポレートスローガン「人も地球も健康に」の実現に向けた社会的責任を果たしてまいります。

記

1. 寄贈内容

合併処理浄化槽および、付随する一切の設置工事

2. 設置場所（仮設診療所設置計画33か所中の3か所）

（1）大船渡市仮設診療所（末崎町） 通称：滝田医院仮設診療所

①所在地：大船渡市末崎町字平林75-1

②開設者名：滝田 有

③診療開始日：10月24日（月）

（2）大船渡市仮設診療所（立根町） 通称：ちば内科仮設診療所

①所在地：大船渡市立根町宮田64-2

②開設者名：千葉 誠

③診療開始日：11月～12月ごろ

（3）大槌町仮設診療所 通称：植田医院仮設診療所

①所在地：大槌町小槌23地割字寺野23-1

②開設者名：植田 俊郎

③診療開始日：11月～12月ごろ

3. 設置の流れ

（1）当社は、岩手県が推進・発注する仮設診療所の整備事業のうち、上記3か所の施設に対し、合併処理浄化槽（本体・移送・稼働までの設置工事一式を含む）を、岩手県に寄贈します。

（2）岩手県は、当該診療所の医師に対して、本浄化槽を含む仮設診療所のすべての施設を期限付きで無償貸与します。

以上

<参考>ヤクルトロ材の特長と合併処理浄化槽の基本フロー

1. 「ヤクルトロ材」の特長

- (1) 形状が適度に複雑である
- (2) 大きさが最適
- (3) 良質な材料で半永久的に使用できる
- (4) 軽量で扱いやすい

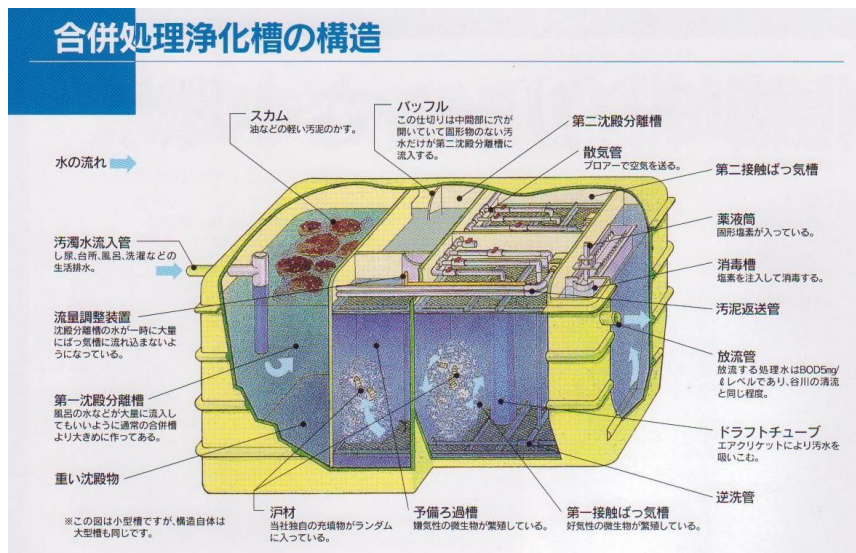
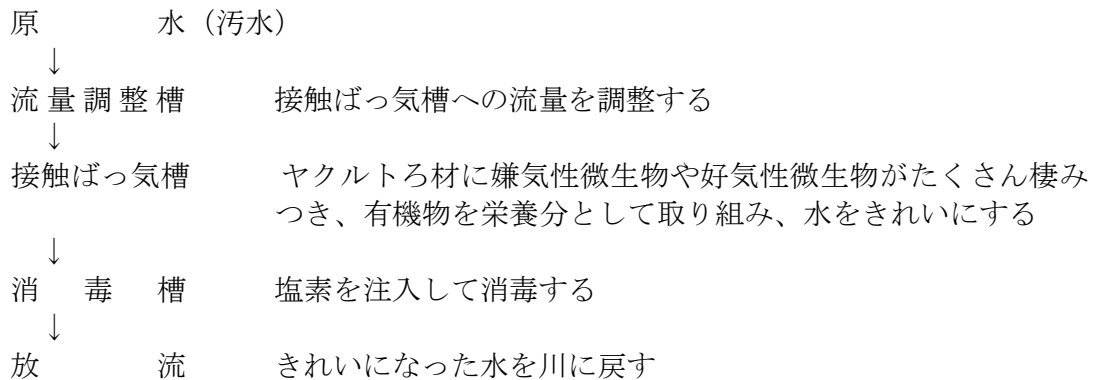
ヤクルトロ材の適度に複雑な形状は、水の流れに強弱が発生し、水中の溶存酸素濃度が多様になります。これにより、極めて多種類の微生物が棲みつきやすくはがれにくい環境がつけられます。

また、容器の大きさも、空気の流れが阻害されることも良すぎることもないため、棲みつく微生物が偏りにくくなります。ヤクルト容器に使用されているポリスチレンは、軽量で扱いやすく、半永久的に使用が可能な材質なので、ろ材として非常に適したものとなっています。



※浄化槽で使用しているろ材には、商品名等の印字はありません。

2. 合併処理浄化槽の基本フロー



(有) 朝日南清掃公社ホームページより